

鶴川東地区統合新設小学校の校舎建設中の 仮校舎（鶴川第二小学校）について

鶴川東地区統合新設小学校の新校舎は現鶴川第二小学校の敷地に2026年度から2028年度にかけて建設工事を行います。

2026年度に鶴川第二小学校と鶴川第三小学校の一部が統合し、現鶴川第二小学校地内に建設する仮校舎で学校生活を送ります。

統合時の3年間で支障なく快適に学校生活を送っていただくため、以下の内容で仮校舎の建設を行ってまいります。

1. 仮校舎の建設

統合時の教室数確保のため2025年度中に仮校舎の設置工事を行います。

また、仮校舎を建設するために2024年度のプール授業終了後にプール解体工事を行います。

○仮校舎の構造、想定教室数

軽量鉄骨造（プレハブ）3階建て、EV設置

普通教室 22教室、特別支援学級 2教室、少人数教室 2室

サポートルーム 2室、スキル科室 1室

音楽室 1室、理科室 1室、図工室 1室、家庭科室 1室、図書室 1室

※推計等による実際の児童数、仮校舎のレイアウトにより教室数が変わります。

2. 体育館

工事期間中の体育館は現在使用している体育館を使用します。

新校舎完成後、仮校舎と合わせて体育館を解体し、解体完了後に校庭の整地を2029年度に行います。

3. プール

2024年度は現在のプールで授業を行えますが、2025年度から2028年度までは鶴川中学校の室内温水プールに、バスを借り上げて移動する予定です。

4. 校庭

鶴川第二小学校の校地内は多くの部分が工事エリアとなりますが、敷地内に校庭を2,000㎡程度（体育館4面分程度）確保します。

5. 安全の確保

工事車両と児童の動線が完全に分かれるよう、工事期間中の敷地への出入り口を①工事用、②児童用、③学校車両用の3つ設けます。また、敷地内の工事エリアと学校エリアを3mの鋼板により仕切り、出入りができないようする予定です。

これら以外にも安全対策については今後も検討し、細心の注意を払います。

6. 学童保育・まちとも

現在の学童保育棟をそのまま利用します。

学童利用者が増えるため、仮校舎の特別教室をタイムシェアして対応します。

まちともについても特別教室をタイムシェアで利用します。

